

令和 8 年 3 月 1 2 日 (木)
第 2 4 号飯塚市立小中一貫校飯塚鎮西校
中学部・校長 秦 俊 明

すべてはこれから いつでもこれから

Here is the door to potential Now I'm dreamin' to love, to grow always

卒業証書授与式

保護者の皆様に、お祝いとお礼の言葉を申し上げます。

本日は、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。お子様の健やかな成長を願って、陰になり日向になり、支えてこられた皆様には、本日の立派に成長されたお子様の姿に、感慨もひとしおのことと拝察いたします。本校職員一同、心よりお慶び申し上げますとともに、本校にお寄せいただきました、ご支援とご協力に、厚く感謝申し上げます。

卒業生の皆さんへ以下の言葉を贈ります。(一部)

「失敗を恐れず何事にもチャレンジし続けてください。」予測が難しい時代においては、生涯にわたって知識や技術を学び、更新していける態度や方法を身につけているかが重要になってきます。そのためには、失敗を恐れず何事にもチャレンジし、自分の持っている能力や特性に磨きをかけ、自分の中に宿っている可能性をめざめさせてください。

「物事の真理を探究し続け、地域や社会に貢献できる人になってください。」現在は、国際社会をみてもまた、一般の社会の動きをみても変動の激しい世の中です。このような時には、正しい判断の基盤となる科学的な見方、考え方を確立することがきわめて大切です。「自分はどのように考え、判断し、どのように行動するのか」が問われます。見た目やまわりのものばかりに目を奪われたり、気にし過ぎたりしないで、そのものの真理をしっかりと見てください。そして、自分の幸せと生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなるような人生を築いていってください。



他学年の先生より贈る言葉



大津教頭先生

卒業は新たな出発。自分を信じ、これからの未来へ力強く歩んでください。

Chase your dreams. The future is yours.

森光先生(理科) 自分の道を自分のペースで自分の力で自分らしく進んでください。

伊藤先生(保体) 今できることを全力でがんばる。

細山田先生(国語) “自分らしさ”を大切に、未来に向けてがむしゃらにつき進んでください！！

小林先生(数学) 自分の力を信じ、何事にも果敢に挑戦し続けてください。

高宮先生(英語) "Where there's a will, there's a way." 強い意志をもって、自分の道を進んでください。

上田先生(数学) 少しずつ、少しずつ人生を歩いていってください。時には少し立ち止まってもいいですよ。

上浦先生(社会) その人生は誰のもの？面白くないことを面白く変えて周りに幸せを分け合える人になってね。

松本先生(音楽) 未来に向かって頑張ってください！！

宮野先生(保体) 次のステージでの生活を全力で満喫してください。

西原先生(英語) “Enjoy your life - it's yours” 楽しみながら頑張ってください！

清水先生(理科) みなさんのこれからの素晴らしい未来を応援しています！

毛利先生(数学) 感謝を忘れず、自分を信じてがんばってください。

田中先生(美術) 新しい世界に大きく羽ばたけ 未来は無限大！！

高井先生(国語) 新しい世界へ 後ろを振り返らず前途あるのみ！

松本先生(社会) ライフ イズ ビューティフル！ 人生は素晴らしい！

藤井先生(音楽) 自分の将来をしっかりと描いて、いつも感謝の気持ちを色んな事に Try してください。

久家先生(音楽) 感謝の気持ちを大切に、そして人との出会いを大切にして色んなことに頑張ってください。

西本先生(英語) Live it now 今を生きてください。

宮村先生(音楽) 世界には美しい音楽があふれています。たくさん音楽を聴いて音楽と共に前に進んでください。

谷口先生(事務) 鎮西で学んだことを糧に、自分を信じて人生を楽しんでください。

肘井先生(養護) これから広い世界へ羽ばたいていくあなたに、たくさんの幸せが降り注ぎますように。

三井先生(技術吏員) できると思えばできる。できないと思えばできない。これはゆるぎない絶対的な法則である。

出口先生(司書) これからの新しい生活の中でも素敵な本との出会いがありますように



2025年(令和7年)10月1日(水曜日)

壹

企業課題 生徒が解決策

飯塚鎮西校 幹部ら前に報告会

飯塚市の小中一貫校飯塚鎮西校9年生(中学3年生) 習の時間を利用して地元企



トイレットペーパーに企業名を印刷するアイデアを発表する生徒

業が抱える問題の解決方法を考え、導き出したアイデアの報告会を行った。学習に協力したのは、同市の食品製造業「一番食品」、機械電機製造業「アイテックシステム」、印刷デジタルコンテンツ作成業「フジキアドワークス」。6月に生徒がそれぞれの会社を訪れて意見交換し、人材確保や働きがいのある職場作りといった課題を確認していた。

9月26日に行った報告会では、3社の幹部も出席する中、グループに分かれた生徒が、自分たちで作成した動画などを使って解決策を発表した。

人材確保に向けては、「自社の商品や社内の雰囲気やSNSを活用して発信」や「性格診断を取り入れたインターンシップの実施」な

どのアイデアが出た。また、会社の知名度向上について「社名を印刷したトイレットペーパーを作る」といったユニークな意見もあった。

SNSを用いた求人提案した蒲地燈輝君(15)は「もっとSNSを活用する方法があるのではないかと考えた。どのSNSが(求人)に強みがあるのかを考えるのに苦労した」と振り返った。フジキアドワークスの藤木秀憲社長は「はつとさせられるアイデアがいくつかあり、勉強になった」と話した。

八木山でウォークラリー 史跡や名所巡る

飯塚市の八木山地区を巡るウォークラリー大会が行われ、約400人が約9kmのコースを歩いた。地域の史跡や名所を知ってもらおうと鎮西地区まちづくり協議会が主催し、19回目。9日に開催され、地域住民のほか、小中一貫校飯塚鎮西校中学部の生徒も参加した。

戦国時代の戦場跡である千人塚やハイキングコースとして人気の龍王山の登山道入り口などにチェックポイントが設けられ、クイズなどのゲームを楽しんだ。江戸時代に活躍した儒学者、本草学者の貝原益軒が幼年時代を過ごした場所に立つ碑では、参加者は早口言葉に挑戦。言葉に詰まったり、言い間違いをしたりすると笑いが起きていた。

同校9年(中学3年)の瀬野杏果さん(15)は「これまで地域の方々やハイキングコースとして人気の龍王山の登山道入り口などにチェ

